

「二級水系伊勢路川水系奥出の谷」の砂防事業が完成しました



土砂災害から県民の皆さんの命と暮らしを守るため、度会郡南伊勢町伊勢路地内の奥出の谷(おくでのたに)において、平成30年度から整備を進めていた砂防えん堤工が、令和5年12月22日に完成しました。

事業が完成したことにより、約2,100^m³ (ダンプトラック約380台分)の土砂や流木の流出が抑えられ、下流の人家13戸や、県道・町道等への被害を軽減できます。

事業概要

事業箇所

度会郡南伊勢町伊勢路地内



事業内容

砂防えん堤工(透過型) 高さ6.0m、長さ72.0m

事業期間

平成30年度から令和5年度まで



事業効果



砂防えん堤の完成により、下流の人家等へ土砂流出が抑えられます。



砂防えん堤施設効果

$V=2,100\text{m}^3$

(ダンプトラック約380台分を補足します。)

事業効果(保全対象)

人家 N=13戸

県道 L=58m

(一般県道伊勢路伊勢線)

町道 L=147m